

# 2022年度 同志社大学大学院 司法研究科

## 前期日程入学試験問題 法律科目試験

### (憲 法)

---

#### 第1問 (配点：50点)

国政調査権の性格と限界について、論じなさい。

#### 第2問 (配点：50点)

203\*年、新たに、極めて感染力が強く強毒性の感染症が世界的に流行し、わが国においても爆発的な流行をみることとなった。当該感染症に対するワクチンも治療薬も開発されていない状況で、多数の死者が発生し、医療機関の機能はすでに破綻している。この感染症対策として必要であることから、人の接触を伴う活動に対する全面的な禁止がなされることとなり、商業活動についても、人の接触を伴うものについては、法律に基づく全面的な営業禁止が、感染が拡がっている期間中、行われることとなった。法律には違反に対する罰則の定めはあるが、補償についての定めはない。

この、補償なき営業禁止を違憲と考える事業者Xが、営業禁止に違反して訴追されたとする。Xに対する補償は必要か。仮に必要であるとした場合、Xに対する処罰は可能か。先例を踏まえて論じなさい。